

— 錦織 佳代子 —

新年の日の出の光が
まっすぐわがやに届いて
透明の大きなガラス戸を
抜けて
奥の部屋まで届きます。
輝やく陽光に満たされて
心から感謝です。
どうぞ 平和で
よい年でありますように

わがやの
あせち料理の定番は

黒豆、数の子、伊達巻、松風、田作り、
紅白なます、とりきんとん

ことしはしんどいなあ。でも仙台から
帰省、やっぱり作ろう!!

陶器の重鉢
曲げわっぱの
あつこさんか
黒豆と
くりきんとんを
煮て 届けて
くれる
うれしーい!!

松風
白コブ
黒コブ
青のり
トリ焼肉
オーブンで 火焼く

伊達巻
卵、ハンパ
田作り
アーモンド(クルミ)
小さいイリコ、レーズン
レンジでカリッとせ 甘辛タレをからめる。

紅白なます
大根、人参
柿、レモン
マヤ
大 好
好 好

スズメも
庭で 朝ごはん
Goribon
忙しい

お正月は 仙台から娘とまごの陽太郎が
帰省。1年生の陽くん 背が伸びたね

しんかんせん、山手せん、東京モビル
なこうち バス、特急列車に
のって来ました。

仙台から今治まで来た乗り物、順番に
駅名、列車名、発着時刻、せんぱい教えてくれる
路線図、時刻表スキ! スゴイね

つぎの日は、はたけ仕事をして

あした
ホットケーキ
つくってね
ようたろ

大根、にんじん
ブロッコリー、じゃがいも
をしゅうかくしました。
壁に貼った 作文も書きまして
フィンランドの光太郎の
手紙を見てようくんもじいちゃんに
おてかみを。 帰りは香川の
味に定評がある

フィンランドのきれいちちゃん
日本がすき! 日本へいきたい!

「こたつかあって、お風呂かあって
2かい家あって、はたけかあって
温泉かあって、119(菓子店)の
シェークリームもある!

スズメも
庭で 朝ごはん
Goribon
忙しい

ようくんは
ごはんの上に
山もりに
たいす! (人参) しり
しり

読書ノート
● 思い出して使ってみたい美しい日本語

京都大学名誉教授 大島 清 著
新講社 2002年発刊

テレビから流れてくる日本語は、カタカナ語、省略語
造語など、トシヨリにはわからないことばかり多い。
もう少し美しい日本語を使ってみよう、せめてNHKには
と思う。

本棚に昔買ったこの本があった。目次を読みたけ
で心落ちついてくる。笑みが浮かんでくる。沢山の
美しい日本語がある。

「いい人生を送る人は いい日本語を使っている。
心を洗う言葉、いい言葉はなぜか気持ちいい、ク
タとえは「身がきれい」、生活の中のほんの少しの心遣い、
食って寝るだけの暮らしなら誰にでもできるか、
そこに楽しいや心地よきを見出そうと思えば、何か工夫や
我慢や、あるいは仕度や段取りや演出が必要に
なってくる。たとえば「食卓に一輪挿しを置く季節の
花を飾る習慣があったとする。それを家族みんなが
気にかけて、しおれてきたら取り替えた、町の花屋さん
で気に入った花を見つけたら 買い求めるような
家庭は、生活全般の中に気持ちよく暮らそうとする
心構えがあるはずだ」

「身がきれい」という言葉は 服装のきれいなこと
だけを指すのではない。身のまわり全体をいざばり
とさせることで、質素ではあっても すかすかしくや
美しさを失わない様子を指している。

私のひびの手術が四月七日に延期になりました。花給や黄砂体調不良でアレルギー反応、咳や
ひどい咳、鼻みか一度は治ったのにまた出てきて、治療中です、いろんなことが起こります